









血管撮影室でペースメーカー,ICD,CRTD,電池交換を受けられる

さんへ

	入院日 /	当日/治療前	当日/治療後	翌日～退院日
検査	採血 心電図 胸部レントゲン 	午前 1件目 午後 1件目 2件目 3件目 ※順番は状況により変更する場合があります。	胸部レントゲン 治療直後心電図 	治療翌日に採血・心電図・胸部レントゲンがあります。 退院までに担当の者がペースメーカーチェックを行います。
安静度	安静度の制限はありません。 シャワーに入れます。 看護師が時間を調整します 	治療の準備があるため、シャワーはできません。 歩行で検査室へ入室します。 医師の指示やお身体の動きによっては、車椅子やベッドで入室になることがあります。	ベッドで部屋に戻ります。 治療後2時間はベッド上で安静となります。	安静度の制限はありません。 下半身シャワーに入れます。 
食事	治療食になります。 食べ物を持ち込むことは禁止です。	午前の方は朝食がありません。 午後の方は昼食がありません。 	食べやすい軽食をご用意します。	食事は治療食になります。
点滴		治療前に抗生剤の点滴を行います。 	治療後も引き続き点滴を行い、 抗生剤の投与の終了後 次の日に点滴は抜針します。 	
内服	入院中も自宅と同じように内服します。 ※ただし、医師の指示により 薬が中止になったり、 飲み方が変わる場合があります。			
処置		検査着・T字帯に着替えて下さい。 肌着は着用しないでください。 指輪・義歯は外してください。 化粧・マニキュアは落してください。 治療中の安静のために、女性は病棟で尿の管を入れます。 男性は検査室で尿の管またはかぶせるものを使用します。 	治療終了後、適宜血圧や体温を測ります。 また、出血の有無や点滴等を観察します。 尿の管を抜きます。	
その他	T字帯を準備してください。 外来で渡した 治療同意書を提出してください。		医師から治療の結果について説明をします。 ※医師からの説明は、 治療後すぐにできない場合があります。	パンフレットを使用し、ペースメーカーの 注意事項の説明があります。 退院前に診察券や薬、次回予約表等を 渡します。 10時～11時頃に退院となります。
ご家族	面会時間に制限があります。	基本的に検査・治療結果は医師から本人に説明します。 必要な場合は医師から家族へ電話連絡します。		

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。
注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにたがって変わる事があります。
注2 入院期間については現時点で予想されるものです。

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 心臓血管センター 2025年1月 修正

ペースメーカー、ICD、CRTD、電池交換を受けた患者さんへ

デバイスを植え込み、または入れ替えをした際にできた傷がふさがるまでは、傷口を清潔に保つ必要があります。

傷口にテープを貼ったまま退院する場合

- ・ 次回の外来受診日までテープは剥がさずにお過ごしください。
- ・ もしテープが剥がれてしまった場合は、下記の「傷口のテープを剥がして退院する場合」をご参照ください。

医師の判断で傷口のテープを剥がして退院する場合

- ・ 1日1回は傷口を石鹸やボディソープを泡立てて、泡で優しくなでるように洗ってください。
- ・ 泡を流す際は、優しい水圧の流水でよく洗い流してください。
- ・ 消毒は必要ありません。
- ・ 傷が衣服と擦れて刺激が気になる場合は、大きな絆創膏を貼付してください。



傷の観察をおこないましょう。以下の場合には、速やかに受診してください。

- ・ 傷口やその周囲の皮膚に持続する痛み、発赤、腫れがある。
- ・ 傷口が開いている。
- ・ 傷口から出血や浸出液や膿が出る。
- ・ 発熱、寒気などの症状がある。